

7月29日 (水)	講習番号	15 -①	講習の名称	発達障害のある子どもの理解と支援		
	担当講師	松下浩之 (本学講師)			定員	5名
	講習の概要	本講習では、発達障害のある子どもが示す行動上の問題について、障害特性と行動のメカニズムから理解し、一人ひとりのニーズにあったオーダーメイドの支援を立案するための方法について検討する。具体的には、次の内容について、一部演習を交えながら講義形式で講習を進める。①発達障害の特性および一般的な支援方法の基礎、②行動生起のメカニズムの基礎、③オーダーメイドの支援の立案				
9:30 ~ 16:30	講習番号	15 -②	講習の名称	これからの幼児の造形表現教育		
	担当講師	鮫島良一 (本学講師)			定員	40名
	講習の概要	領域『絵画・製作』の時代から、『造形』そして『表現』の時代へ。幼稚園教育要領の変遷から、幼児の美術・造形教育観をめぐる変化と今日の課題を探る。ひとり一人の発想を引き出し豊かに育てる造形表現活動の支援のあり方とはどのようなものか、具体的な方法や考え方について、講義と演習を通して学習する。				
7月30日 (木)	講習番号	15 -③	講習の名称	幼児教育の最新事情		
	担当講師	上田 衛 (本学教授)			定員	50名
	講習の概要	わが国の幼児教育を取り巻く最新の事情 (少子化、障がい児、発達障がい、学習障がい等) を詳しく解説するとともに、その支援体制、支援法、児童相談所の役割等について学習する。				
9:30 ~ 16:30	講習番号	15 -④	講習の名称	幼児のリズムと動きづくり		
	担当講師	朴 淳香 (本学教授)、陸路和佳 (本学准教授)			定員	40名
	講習の概要	幼児の身体活動、表現活動を豊かなものとするために、活動の展開を考える際の方向性をわかりやすく示します。前半は動きの構成要素を解説し、実際の活動を通して展開の仕方を体験できるようにします。後半は音楽表現と動きに焦点をあてていきます。リトミックの教育法をベースに、それを活用しながらリズム表現、音楽表現活動について考え、ピアノ奏法を交えて展開します。				
7月31日 (金)	講習番号	15 -⑤	講習の名称	規範意識の芽生えと愛の育て方		
	担当講師	山室吉孝 (本学教授)			定員	50名
	講習の概要	学校教育法に、幼稚園の教育目標として、基本的な生活習慣や規範意識の芽生えなどを養うことが規定されている。ここで気をつけるべきことは、乳幼児期に養わなければならない情緒や主体性の発達を阻害してはならないということである。つまり、上記の育成は、情緒、特に愛情や信頼感を育てつつ、また主体性を尊重しつつ行わなければならない。そのための方法について、教授したい。				
9:30 ~ 16:30	講習番号	15 -⑥	講習の名称	「人間らしいよさ」＝「道徳性」の芽生えを培う幼児教育の意義		
	担当講師	神田伸生 (本学教授)、橋本弘道 (本学准教授)			定員	50名
	講習の概要	「道徳教育」の見直しが始まっています。本講習では、「道徳」の基本となり、「道徳教育」の目標ともなっている「道徳性」の芽生えを培う幼児期の教育の意義についての理解を深めていきます。「道徳性」とは、「人間が人間として共によりよく生きていく上で最も大切にならなければならないもの (小学校学習指導要領解説・道徳編)」です。この「道徳性」を日本の文化的特性や幼児期の教育の特性と関係づけながら講習を行ないます。				